

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像【令和7年度版】



### ○学校紹介

『働くことの意義と学ぶことの喜び。相手を思いやり助け合う心。この貴重な体験を将来へ繋げよう！』  
 本校には電子機械科・電気科の2つの学科があります。1クラスが数名ほどの小規模な学校で、どのクラスにも一人一人の〈居場所〉があり、互いの個性を理解し合い認め合う優しい雰囲気があります。授業は個別学習のようで基礎・基本からじっくりと学ぶことができます。実習は複数の先生が担当し、一人一人を手厚くサポートする体制が整っているので安心して取り組むことができます。  
 生徒はしっかりとした技術や知識を身につけて資格も取り、人間性も高めて社会人として活躍できるように意欲的に活動し、充実した学校生活を送っています。

### ○求める生徒像

- 本校「電子機械科」では、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。
- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
  - 2 ものづくりや電子機械技術に興味がある生徒
  - 3 資格取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
  - 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
  - 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの																												
第2志望とすることができる学科・コース	電気科	面接																												
<b>共通選抜</b>	<b>4人</b> （募集定員の <b>10%</b> ）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)高校生活への抱負 (3)中学時代の活動状況 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。																												
学力検査:調査書	5 : 5																													
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。																														
<b>特色選抜</b>	<b>36人</b> （募集定員の <b>90%</b> ）	<b>学校情報はこちら</b>  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">               学校 ホームページ  </div> <div style="text-align: center;">               公立高校 ガイドブック  </div> </div>																												
上記「求める生徒像」の特に2、3を重視します。また、本校で意欲的に諸活動に取り組み、自ら充実した学校生活を送ろうとする意志が明確であることを重視します。																														
<b>I 配点</b> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"><b>1 調査書</b></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">97.5点</td> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>  国語、数学、社会、英語、理科</td> <td></td> <td>: 全学年の評定を0.5倍にする</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  音楽、美術、保健体育、技術家庭</td> <td></td> <td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>2 学力検査</b></td> <td style="text-align: right;">250点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  国語、数学、社会、英語、理科</td> <td></td> <td>: 得点を0.5倍にする</td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>3 面接</b></td> <td style="text-align: right;">100点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>&lt;合計&gt;</b></td> <td style="text-align: right;"><b>447.5点</b></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			<b>1 調査書</b>	97.5点			国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を0.5倍にする		音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を1.0倍にする		<b>2 学力検査</b>	250点			国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.5倍にする		<b>3 面接</b>	100点			<b>&lt;合計&gt;</b>	<b>447.5点</b>		
<b>1 調査書</b>	97.5点																													
国語、数学、社会、英語、理科		: 全学年の評定を0.5倍にする																												
音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を1.0倍にする																												
<b>2 学力検査</b>	250点																													
国語、数学、社会、英語、理科		: 得点を0.5倍にする																												
<b>3 面接</b>	100点																													
<b>&lt;合計&gt;</b>	<b>447.5点</b>																													
<b>II 選抜方法</b> ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。																														
<b>III 社会人特別選抜:有</b> ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する（面接・作文については学校へ問い合わせること）。																														

## 第二次募集（選抜方法等）

<b>I 配点</b> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"><b>1 調査書</b></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">180点</td> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>  国語、数学</td> <td></td> <td>: 全学年の評定を0.75倍にする</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭</td> <td></td> <td>: 全学年の評定を1.5倍にする</td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>2 学力検査</b></td> <td style="text-align: right;">150点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  国語、数学</td> <td></td> <td>: 各教科75点満点</td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>3 面接</b></td> <td style="text-align: right;">100点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>&lt;合計&gt;</b></td> <td style="text-align: right;"><b>430点</b></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	<b>1 調査書</b>	180点			国語、数学		: 全学年の評定を0.75倍にする		社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を1.5倍にする		<b>2 学力検査</b>	150点			国語、数学		: 各教科75点満点		<b>3 面接</b>	100点			<b>&lt;合計&gt;</b>	<b>430点</b>			<b>面接・実技・作文</b> I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
<b>1 調査書</b>	180点																												
国語、数学		: 全学年の評定を0.75倍にする																											
社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭		: 全学年の評定を1.5倍にする																											
<b>2 学力検査</b>	150点																												
国語、数学		: 各教科75点満点																											
<b>3 面接</b>	100点																												
<b>&lt;合計&gt;</b>	<b>430点</b>																												
<b>II 選抜方法</b> 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。																													



学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

## 求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介  
『働くことの意義と学ぶことの喜び。相手を思いやり助け合う心。この貴重な体験を将来へ繋げよう！』  
本校には電子機械科・電気科の2つの学科があります。1クラスが数名ほどの小規模な学校で、どのクラスにも一人一人の〈居場所〉があり、互いの個性を理解し合い認め合う優しい雰囲気があります。授業は個別学習のようで基礎・基本からじっくりと学ぶことができます。実習は複数の先生が担当し、一人一人を手厚くサポートする体制が整っているので安心して取り組むことができます。  
生徒はしっかりと技術や知識を身につけて資格も取り、人間性も高めて社会人として活躍できるように意欲的に活動し、充実した学校生活を送っています。

○求める生徒像  
本校「電気科」では、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。  
1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒  
2 電気技術に興味がある生徒  
3 国家資格の取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒  
4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒  
5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜 → 共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	電子機械科	面接
<b>共通選抜</b>	<b>4人</b> （募集定員の <b>10%</b> ）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)高校生活への抱負 (3)中学時代の活動状況 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 80点  ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。		
<b>特色選抜</b>	<b>36人</b> （募集定員の <b>90%</b> ）	
上記「求める生徒像」の特に2、3を重視します。また、本校で意欲的に諸活動に取り組み、自ら充実した学校生活を送ろうとする意志が明確であることを重視します。		
I 配点		
1 調査書	97.5点	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>学校 ホームページ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>公立高校 ガイドブック</p>  </div> </div>
国語、数学、社会、英語、理科 音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を0.5倍にする : 全学年の評定を1.0倍にする	
2 学力検査	250点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を0.5倍にする	
3 面接	100点	
<合計>	447.5点	
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者（43人）を対象として行う。</li> <li>・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>		
III 社会人特別選抜:有		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する（面接・作文については学校へ問い合わせること）。</li> </ul>		
		<b>学校情報はこちら</b>

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書	180点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
国語、数学 社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を0.75倍にする : 全学年の評定を1.5倍にする	
2 学力検査	150点	
国語、数学	: 各教科75点満点	
3 面接	100点	
<合計>	430点	
II 選抜方法		
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		